

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2022年2月16日

事業所名 児童発達支援センターこじか園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	24	0	・法的基準は満たしているが、在園児の年齢のバランスによって狭くなることもある。コロナ対策を含め工夫しながらやれていると思う。 ・人数が多いグループは部屋を分けて使ったり工夫している。(複数) ・コロナ対策を行いながら密にならないようにスペースを工夫している。	・これからもコロナ対策を含め、工夫しながら部屋の使い方を考えていきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	23	1	・基準以上の人数は配置している。(複数) ・法的に人数は足りているが、保育・保育準備を含めて時間で使う人数は不足していると感じる。 ・保育補助員を導入して、仕事に応じて能率的に仕事の振り分けができています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	0	・誰が見てもわかりやすい環境づくりはしている。 ・障害がある子どもたちにとってわかりやすい環境を設置し、一人ひとりマークを付けたり、物の位置をわかりやすくしている。(複数) ・活動の時と給食を食べる場所は同じであるが、テーブルクロスやランチョンマットを使い、時間によって使い方の違いが分かるように工夫している。	・子ども達が分かりやすく、毎日生活できるような環境づくりを考えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	0	・コロナ対策のため、いつも以上に消毒や換気などを徹底して行っている。(複数) その一方で活動に制限や配慮せざるを得ないこともあるように感じる。 ・日々片付けを行い、ごちゃごちゃの中で活動はしていない。 ・広い空間をとっている。 ・コロナ対策をしっかりしている。 ・次亜塩素酸水や電解水、オゾン発生器、空気清浄機などいろいろコロナ対策をしている。	・日頃から子ども達が心地よく過ごせるような環境づくりには気をつけていますが、今年はコロナ感染対策を考え衛生管理に気を付けています。これからも気を付けて対応していきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	22	1	・それぞれの役割や専門性、勤務時間の違いがあるので、難しいところはあると感じる。 ・日々の保育や行事で反省を行い、良い保育を作ろうと心掛けている。 ・すべての職員が意見する機会はあると思う。 ・勤務時間の短い職員にも反省点や気づきなどをその都度伝え、確認している。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	24	0	・保護者の意見をしっかりと把握しながら、いい保育を作っていこうと考えている。	・保護者の評価表の意向だけでなく、日頃から保護者との関係を大切に、意見を聞き、子ども達にとって対応できることは考えていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	23	0	・法人のホームページに掲載しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	3	・評議委員がいて、問題があった時に報告し、評価をもらう体制になっているが、外部評価はしていない。	・第三者による外部評価はおこなっていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	24	0	・今年はコロナの影響で内部研修が基本になったが、必要な内容の研修はできている。(複数) ・月に1回職員会議の後、研修が行われている。 ・今年度はコロナ禍の為、外部研修はリモートで1回だけだが、他は内部研修を行った。内部研修は全職員で行い、それ以外に保育部・発達相談部のみでも行った。	・研修は実践を高めるため、他にも必要と考えたことはこれからも計画していきます。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	24	0	・保護者のニーズを聞き取り、支援計画会議で客観的に分析し、作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20	1	・ただし、「適応行動の状況を図るため」ではなく、その子供を丸ごととらえるための一つの手段としているニュアンスのほうが強い。 ・園独自で作成している。(複数) ・入園前の子どもの様子など詳しく聞いている。(複数) ・標準化されたものではなく、園独自のものを使用している。(複数)	
	12 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	0	・支援計画は、直接保育にあたっている保育士も会議に入り意見を言う場面を作っているため、具体的な内容が設定されている。	
	13 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	24	0	・見直ししながら個々のケースへの支援を確認し、支援している。	

空欄1

空欄1

無回答5

空欄3

14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月案や週案もグループごとに確認できている。 ・子ども達が楽しめそうなことを出し合いながら、何をするか、子どもにとってどうか、当日のデイリーなど話し合っている。 ・グループで立案し全体で調整を行っているが、具体的にどうするかなど、他のグループには見えない部分がある。 	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループリーダー会議で各グループの内容を調整・対応したり、意見を出し合っている。(複数) ・あらかじめグループ毎に保育内容を決めている。発達、季節を見て新しいことを取り入れるようにしている。 ・子どもに合わせて繰り返し行っていることもある。(散歩コースを続けたりなど) 	
16	(放課後等デイサービスののみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々一人ひとりの対応を考えている。 ・子ども達一人ひとりの発達段階に合わせた活動内容にしている。 ・個別支援の計画の中で個人と集団の課題を記録し、総括の中で集団がどうであったか確認できている。 ・個別活動として設定されていないが、集団活動の中で個別に配慮が必要な場合は個別に対応している。 	
18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・概ねしていると思うが、できないこともあるのではと感じることがある。 ・適宜行っている。 ・確認はしているがもう少し詳しくしなければいけないと思うこともある。 ・毎朝職員間で確認が行われ、全体のものとなっている。(複数) ・保育内容を共有し、それぞれの役割を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・打合わせはするようにしていますが、いろいろな立場の職員(出勤時間が違ったり、役割が違ったり)がいますので、今以上に役割分担や支援内容の確認をしていきたいと考えています。
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日反省して次につなげている。(複数) ・毎日反省が行われ、全体での反省、グループでの反省があり共有している。(複数) ・打ち合わせや振り返りはしているが、直前の打ち合わせになっているものもある。事前にこれから意識して行きたい。 	
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ただし客観的、分析的な視点で検証することは苦手ではないかと感じる。そのために研修の内容を考えてやっている。 ・個人の記録は一職員が書くのではなく、職員でどうであったか話をしてから書いている。 ・反省で得た気づきを共有、記録し、次につなげていくようにしている。 	
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	24	0	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回以上はできている。 	
22	(放課後等デイサービスののみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	17	7	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児のグループ担当や児童発達管理責任者、園長が入っている。 	
24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18	6	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて連携はしている。 ・役割で園長が連携をとったりしている。 	
25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ただし、今年度はコロナ禍の影響で例年行っている直接担任とのやり取りができなかった。書類のやり取りは例年通り実施した。 ・申し送り書類を送付している。 ・申し送りや見学に同行している。 ・申し送りや子どもの様子を見に来ていただく機会を作っている。対応する必要がある場合は情報の共有等できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で例年行っている直接的なやり取りはできませんでしたが、書類のやり取りは例年通り実施した。

係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	24	0	・ただし、今年度はコロナ禍の影響で例年行っている直接担任とのやり取りができなかった。書類のやり取りは例年通り実施した。 ・5歳児が就学する際、学校側の先生に見に来てもらったり、就学後に申し送り書や申し送りで共有できている。(複数)	・コロナ禍で例年行っている直接的なやり取りはできませんでしたが、書類のやり取り、来年度就学する子どもたちのことは、就学先の先生に見に来てもらい、情報共有と相互理解を行った。
	30	(放課後等デイサービスのみのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	21	1	・特に今年度はコロナの影響で他機関とのやり取りはほぼしてこなかった(できなかった)。(複数) ・コロナ禍の為にできていない。 ・コロナ禍で機会は少なくなりましたが、ある時は参加している。 ・PTの先生に定期的に助言を受けている。 ・和歌山県障害児保育運動連絡会などの事業所との研修や話を聞く機会などがある。	・和歌山県障害児保育運動連絡会で連携をしたり、研修は1回リモートでしたが、コロナウイルス感染予防の為に会議や研修が中止、または延期になることもありました。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	24	・現時点ではその必要性をあまり感じない。もしやるにしても今コロナ禍でやめた方がいいと思う。(複数) ・特に交流した活動はなかった。 ・コロナ禍により機会がなかった。(複数)	
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	22	1	・園長や発達相談員が参加している。(複数)	・コロナ禍で子ども部会は行われなかったですが、和歌山市自立支援協議会の子ども部会には事務局員として園長と発達相談員が参加しています。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	24	0	・毎日の連絡ノートで、家の様子や園の様子は確認できている。 ・連絡ノートや、数は少ないが親子保育などで顔を合わせる時、他には電話などで伝えている。	
保護者への説明責任等	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	24	0	・具体的な～プログラム～療法ではないが、親子保育や保護者学習会などを通して行っている。ただし、コロナ禍のため例年よりも回数は減っている。(複数) ・保護者会活動中での交流会なども保護者支援となっている。 ・毎日のノート、電話連絡、送迎時の対応などを通して、保護者との関係をつくるようにしている。	
	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	24	0	・園長が年度内で変更があってもきちんとしている。 ・入園時の説明と、いつでも閲覧できるように玄関に置いている。	・年度初め4月に保護者総会で伝えるようにしています。玄関にもファイルを置いてありますので、いつでも閲覧してください。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	24	0	・保護者に年間2回支援計画の開示、説明を行っている。 ・発達相談や個人懇談で悩みを聞いたり、必要に応じた助言をしている。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	24	0	・連絡ノートで保護者が書いている文章を見て、悩みはないか常に確認している。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	24	0	・コロナ禍なので、いつものようにできていないが、保護者会活動を支援している。	
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	0	・その都度時間と場所を設けている。 ・できるだけ迅速に相談に応じるようにしている。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	24	0	・園だよりを定期的に発行している。(複数) ・年間計画の発行や、三ヶ月予定のグループの手紙や、毎月の園だよりなど保護者に配布している。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	24	0	・十分注意しているが、管理の仕方など工夫が必要と思う。 ・外部に持ち出し禁止となっている(複数) ・職員会議で事あるごとに守秘義務、個人情報の確認はしている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	24	0	・職員として常に配慮を心掛けている。 ・個別に対応している。 ・毎日のノートで保護者との連絡を取り合っている。 ・子どもに対して、できる・できないではなく、その子の素敵なところを伝えるように心がけている。 ・必要な保護者には別に電話を入れている。	

無記入1

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13	10	・コロナ禍でできていない。(複数) ・今年はお芋ほりだけしかできていない。 ・コロナ禍の為、招待する行事を控えているので地域との交流はない。		無記入1
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	24	0	・定期的に訓練を行っている。 ・毎月避難訓練を行っている(複数)		
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	24	0	・定期的に訓練を行っている。 ・実際に子どもたちと非難場所まで行く訓練も行っている。		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	24	0	・毎年4月に調査表を書いてもらったり、発作が分かった時に詳しく保護者に聞いている。 ・全職員で把握している。 ・毎月いろいろな時間で行っているが、散歩中の訓練ができていないので、企画に入れていく必要がある。	・事前に保護者から聞いている子もいるが、園生活の中で気になった子どもは保護者に伝え、受診してもらうようにしています。これからも園で気づいたことは保護者に伝え、子どもの状況をしっかり確認していきます。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	24	0	・給食ではアレルギーの子どもに対する特別食を作り、間違わないように記名を必ずしている。 ・アレルギーに対して医師の診断書や生活表を書いてもらっている。(複数)	・アレルギーの子どもさんは医師の診断書を提出していただき、園として気を付けることは職員で情報共有するようにしています。経過観察についても、保護者と連絡を取り合って対応していきたいと考えています。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	24	0	・事例集は作成していないが、職員会議で確認したり、必要なことは随時職朝などで全職員共有している。 ・ヒヤリハットが次に改善されるようにすぐに職員間で話し合いがされている。(複数)		
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	22	1	・子どもへの対応については相互に意見を出し合い考えるようにしている。 ・研修会を実施している(複数)	・毎年虐待の研修を行うようにしています。研修だけでなく日頃から相互批判ができるようにしていきたいです。	無記入1
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	20	2	・日頃の身体拘束はしていないが、送迎バスでチャイルドシートを嫌がったり外そうとする場合は、安全確保の為、保護者の了解を得たうえで少し固定を強くしている。(複数)		無記入2

○ この「事業所における自己評価結果(公表)は、事業所全体で行った自己評価です。